

Igor Bondar

多くのうちの1つ



Igor Bondar

多くのうちの1つ

フォトストーリー



“Zolotoye sechenie”
private publishers
2 0 1 8

私たちひとりひとは人であり、世界の一部です。しかし、私たちの "私" の終わりと "私たち" の始まりはどこですか？

ここでは、このトピックに関する私たちのユーモラスな物語です。

Photo by Igor Bondar.

“Zolotoye sechenie“ private publishers.

Copyright © Igor Bondar, 2018

Copyright © Design: „Zolotoye sechenie“, 2018



時には私たちは一人でいたい、



時々私たちは誰かと一緒にいるのが好きです。



しばしば、我々はもっと大きなもの
の一部を感じることを喜んでいる。



この問題は何ですか？なぜ私たちは
しばしば他人の会社を探しますが、



同時に私たちの個人の自由と個性
を常に取り守りますか？



私たちの"私"と私
たちの"私たち"...



...との間には関係がありますか？

...and
our "we"?



もしそうなら、それはどうやっ
て見えますか？



この話題を考えましょう...



一般に、人々は非常に「多層の」生き物です。



そして、しばしば、これらの
層は異なる方向に"浮く"。



例えば、私達の部品の1つはそ
れ自身のだけを考えます、

第二部は、私たちに近
い人々についてです、





第三部は、遠
い生き物につ
いてです、



第四部、非常に、非常に遠い生き物
についてです。(幸いなことに、こ
れは頻繁に発生しません),



パート5は何か新しいことを考えています。
というように。

私たちを気にする
部分は「I」と呼
ばれます。





ケア、優しさ、



...愛は、すでに私たちの「私たち」の一部です。



私たちの「私」と「私たち」の量
と質の違いは、基本的に私たちの
性格に違いをもたらします。



私たちの「私」は、常に私たちの体の枠組みによってのみ制限されています（まあ、時には私たちのおもちゃの枠組み）。



しかし、私たちの「私たち」はもっと広い
可能性があります。



私たちの「私」は、もちろん、私たちに
一定の喜びを与えることができます。



しかし、幸せを感じるためには、他の人とのコミュニケーションが常に重要です。



間違いなく、私た
ちの「私」は非常
に重要です。



さらに、私たちの人格だけが考
えることができます。



例えば、そのような考え：「2」は
常に「1」よりも楽しいです。



または別のもの："私たち"
はたくさんの"私"です。



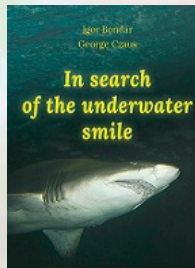
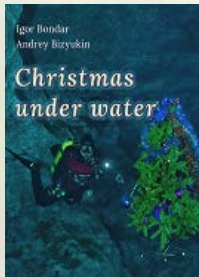
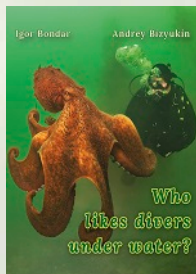
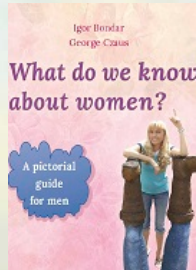
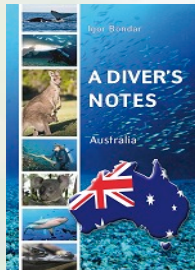
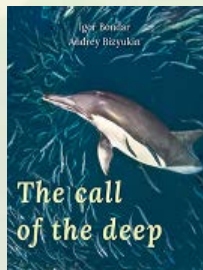
それとも一緒に
私たちは非
常に美しく見
える！

無料ダウンロード

www.bookfaceyourself.com

Igor Bondar

多くのうちの1つ





私たちひとりひとは人であり、世界の
一部です。しかし、私たちの"私"の終わ
りと"私たち"の始まりはどこですか？
ここでは、このトピックに関する私たち
のユーモラスな物語です。

www.bookfaceyourself.com